

平成 21 年 4 月 23 日
東日本高速道路株式会社

ゴールデンウィーク時期に行う主な交通混雑対策、交通安全対策

ゴールデンウィーク時期の間に取り組む主な対策は、次のとおりです。

項目	対策内容等	実施数量
渋滞対策	標示板等による注意喚起等の実施(上り坂などでの速度低下による渋滞緩和のための速度回復、および車線平準化の注意喚起)	34箇所 (1.17)
	渋滞後尾での標識車等により、「この先渋滞中」などの注意喚起	83箇所 (1.84)
お客さま対応の強化	サービスエリア等において駐車場整理員を配置	1,609人日 (1.63)
	仮設トイレを設置	216基 (2.37)
	サービスエリア店舗の営業時間の総延長時間	4,567時間 (1.37)
	営業時間延長実施箇所	181箇所/全187箇所 (以前から24H営業箇所を含む)

括弧内は、対前年ゴールデンウィーク比を表します。

この他、情報提供・広報関連、および料金所での対策として、次を実施します。

- ・ 道路情報板、ハイウェイラジオ、サービスエリアのハイウェイ情報ターミナル等により、リアルタイムに渋滞情報を提供
- ・ ETCレーンの安全通過等の交通安全運転の広報(ラジオ、ポスター、横断幕等)
- ・ 新たな料金割引の実施についての広報(ポスター・チラシ・ホームページ・ラジオ・新聞広告)
- ・ 「ドラぷら」において新たな料金割引に対応した料金検索システムを提供
- ・ お客さまセンターのオペレーターを増員(20名 30名)
- ・ 料金所においてレーンを適正に開放するなど、料金所体制の強化を実施

ゴールデンウィーク時期は、今年度・昨年度とも、4月25日から5月6日としています。